

人権教育研究テーマシート

担当 （分掌、学年部、教科等） 1 学年	実施時期 平成 27 年 11 月 11 日（水）・25 日（水）
テーマ 『人間関係づくりプログラム《高校生版》』を使用した集団づくり	
「静岡県が目指す基本的な方向性」との対応 （対応する番号に を記載する。複数選択可） 参照：静岡県教育委員会「様々な人権問題と人権学習」	<ol style="list-style-type: none">1 人権に対する正しい理解を深めること2 人権感覚を高めること3 自尊感情を育てること
内容 <p>『人間関係づくりプログラム《高校生版》』の4いじめ・自殺防止対策としての人間関係づくりC〔発展編〕感じてみよう「その時の気持ち」を1年生全4クラスで実施する。</p> <p>傾聴技法とアサーションによるシナリオ、各3本ずつロールプレイを行う。その時の心理を感じ合い、「聴き方」や「言い方」を考える機会とする。また、それぞれの活動の後に振り返りを行い、感じたことをクラスで共有する。ロールプレイで自分の役割を果たすことと、自分の意見を周囲に認められることで、自尊感情や自己有用感が高まる効果が期待される。</p>	
実施後に振り返って <ul style="list-style-type: none">・ 生徒の様子・感想・変化など<p>生徒たちは活発に活動に取り組んでいた。以下は生徒の感想</p><ul style="list-style-type: none">・ いつもしっかり聞いてくれる友達に感謝したいです。・ 人それぞれ感じ方が違って、自分の意見と違うことが多いと分かった。・ 普段会話のない子とも、話をしたり意見交換ができた。・ 実施した教員の感想・意見<ul style="list-style-type: none">・ 人間関係づくりに問題が生じたから行うのではなく、普段の授業内でも、今回の経験をふまえて授業作りを考えていきたいと思う。・ 普段、あまり話さない生徒の組み合わせが見られたのでよかった。生徒の中にも「あの子、話したら、面白かった。」などの声もあった。・ 楽しんで行っていた。役割を演じることを楽しんでいました。新たな仲間の一面（演技が上手など）を知ることができたようだ。	